

横塚副会長、情報産業振興議員連盟会合に出席

情報産業振興議員連盟の会合が平成 25 年 9 月 3 日(火)、自民党本部において開催された。

当日は、額賀福志郎会長の挨拶の後、経済産業省商務情報政策局 富田健介局長より、「平成 26 年度情報政策の重点(*1)」について、ビッグデータの利活用、サイバーセキュリティの強化、エレクトロニクス産業の競争力強化の 3 分野を中心に約 700 億円の予算を要求している旨説明があった。

*1: <http://www.meti.go.jp/main/yosangaisan/fy2014/index.html>

次に「IT・エレクトロニクス産業の現状と課題」について(一社)電子情報技術産業協会 佐々木 則夫会長より報告があった。

最後に横塚裕志副会長から、「情報サービス産業の現状と課題」のテーマで報告があり、グローバル競争の中で、競争力の源泉はソフト・サービスにあることを強調され、以下の 3 分野について要望された。

1. 番号制度の実施に向けた着実な取り組み
 - ・利便性の高い番号制度システムの取組推進
 - ・自治体の情報システムのクラウド化促進
2. 働き方の見直し
 - ・ワークスタイル変革の取組への支援
3. 税・予算等の支援措置
 - ・設備投資減税の対象範囲拡大
 - ・中小企業等のクラウド化支援
 - ・研究開発促進税制の恒久化
 - ・事業再編の円滑化
 - ・法人実効税率の引き下げ

(田原)